

10月の天候

2014年（平成26年）10月の特徴：

相次いで上陸した2つの台風の影響で、ほぼ全国的に多雨
台風第18号と第19号の影響で、ほぼ全国的に降水量が多く、東日本ではかなり多かった。

北日本と東日本日本海側で日照時間が多かった
北日本と東日本日本海側では、大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多く、日照時間が多かった。

北日本で10月としては11年ぶりの低温
偏西風が日本の東で南へ蛇行したため、北日本では寒気がしばしば流れ込み、10月としては2003年以来11年ぶりの低温となった。

1 概況

月を通して全国的に天気は数日の周期で変化したものの、相次いで上陸した台風第18号と第19号の影響で、ほぼ全国的に月降水量が多く、東日本ではかなり多かった。台風第18号は、4日から5日にかけて日本の南を北上し、6日には静岡県に上陸して日本の東へ進み、東北地方から九州地方の太平洋側の広い範囲と奄美地方、大東島地方で大雨となった。台風第19号は、11日から12日にかけて沖縄・奄美を北上した後、13日には鹿児島県に上陸、14日にかけて四国と本州を北東へ進み、全国的に大雨となった。

北日本と東日本日本海側では、大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多く、月間日照時間が多かった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美では、上旬は台風や湿った気流の影響で日照時間がかなり少ない、または少なかったものの、中旬以降は移動性高気圧に覆われる日もあり、月間日照時間は平年並となった。北海道地方と沖縄県の八重山地方では、台風や低気圧の影響が小さかったため月降水量が少なかった。特に、八重山地方では、7月以降、少雨の状態が続いている。

また、偏西風が日本の東で南へ蛇行して、北日本では寒気がしばしば流れ込み、10月としては2003年以来11年ぶりの低温となった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

北日本で低く、東・西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

(2) 降水量

東日本でかなり多く、北日本太平洋側、西日本と沖縄・奄美で多かった。輪島（石川県）では月降水量の多い方からの1位の値を更新した。また、少雨が続く八重山地方の西表島（沖縄県）では月降水量の少ない方からの1位の値を更新した。一方、北日本日本海側は、平年並だった。

(3) 日照時間

北日本と東日本日本海側で多く、東日本太平洋側、西日本と沖縄・奄美は平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2014年10月)

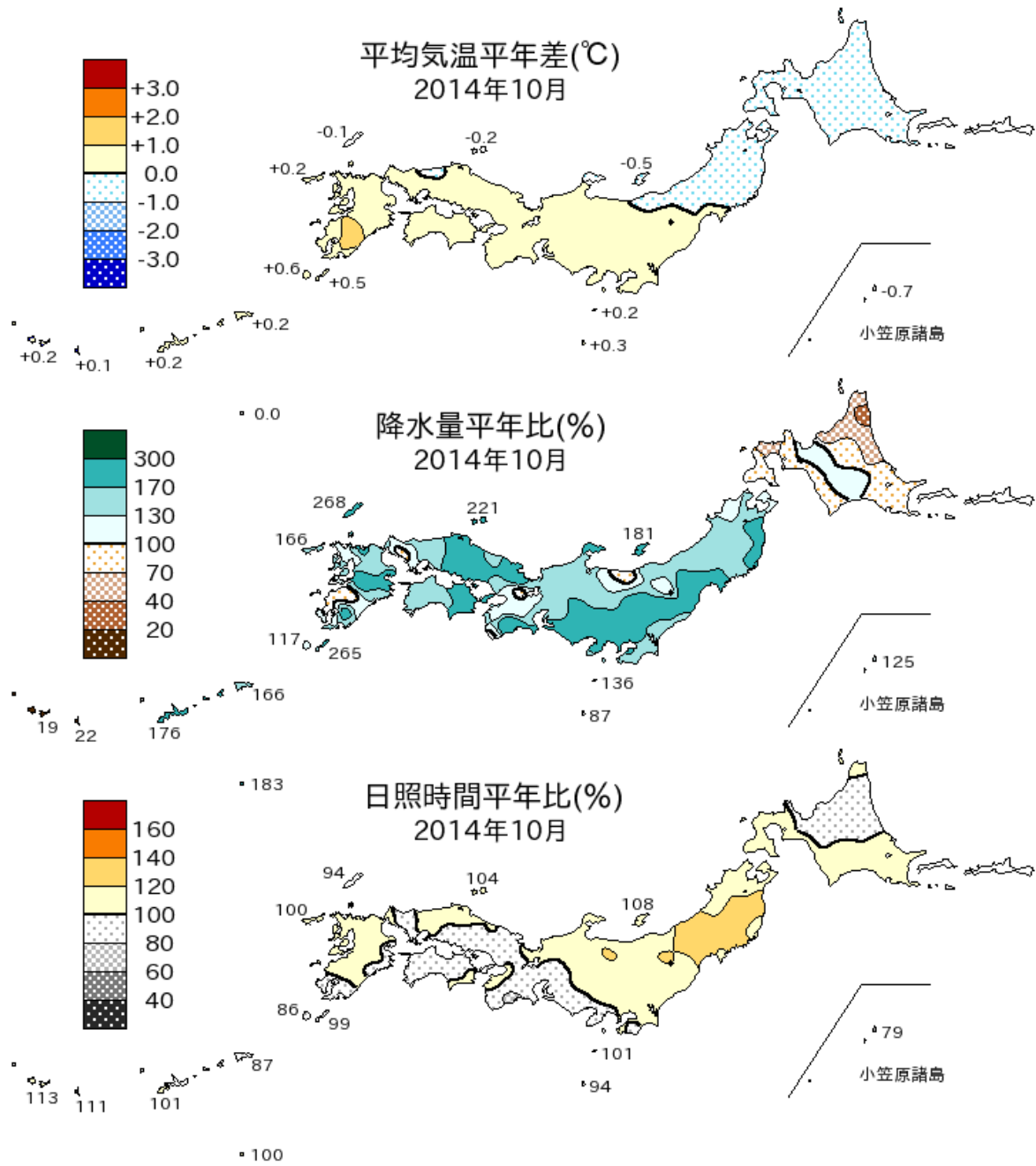
	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	-0.3 (-)	115 (+)	109 (+)	北海道	-0.5 (-)	80 (-)	101 (○)		
		日 98 (○)	日 107 (+)			日 80 (-)	日 100 (○)		
		太 130 (+)	太 111 (+)			才 61 (-)	才 96 (○)		
東日本	0.4 (○)	172 (+)*	104 (○)	東北	-0.1 (○)	162 (+)	119 (+)*		
		日 150 (+)*	日 114 (+)			日 134 (+)	日 120 (+)*		
		太 177 (+)*	太 101 (○)			太 181 (+)	太 119 (+)*		
西日本	0.5 (○)	156 (+)	99 (○)	関東甲信	0.5 (○)	173 (+)*	108 (+)		
		日 161 (+)	日 102 (○)			北陸	0.0 (○)	150 (+)*	114 (+)
		太 152 (+)	太 97 (○)					東海	0.5 (○)
中国	0.2 (○)	184 (+)	100 (○)	近畿	0.6 (○)				
						陰 190 (+)*	日 171 (+)*		
						陽 178 (+)	太 131 (+)	太 97 (○)	
四国	0.7 (+)	173 (+)	95 (-)	九州北部	0.5 (○)	149 (+)	103 (○)		
九州南部 ・奄美	0.7 (+)	145 (+)	97 (○)			本 0.8 (+)	本 137 (+)	本 98 (○)	
									奄 0.4 (○)
沖縄・奄美	0.2 (○)	95 (+)	102 (○)	沖縄	0.2 (○)	60 (-)	106 (○)		

階級表示 - :低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 *はかなり低い(少ない) かなり高い(多い)を表す 才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2014年10月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い(少ない)地域を示す。

3 旬別の天候経過

上 旬：西日本太平洋側と沖縄・奄美では台風第 18 号や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かった。2 日から 4 日は、本州付近を低気圧と前線が通過し、2 日は北日本から西日本にかけて、3 日から 4 日は、北日本と東日本日本海側で曇りや雨となった。その後、6 日にかけては、北・東日本に寒気が入り気温が低くなった。一方、9 月に発生した台風第 18 号が、4 日から 5 日にかけて日本の南を北上し、6 日朝には静岡県に上陸して日本の東へ進んだため、東北地方から九州地方の太平洋側の広い範囲と奄美地方、大東島地方で大雨となった。この台風による 4 日から 6 日までの降水量は、天城山（静岡県）で 489.0mm、南部（山梨県）で 419.5mm を観測するなど、東日本太平洋側を中心に 400mm を超える大雨となった。台風の影響により、土砂災害や浸水害が発生し、神奈川県や茨城県には人的被害もたらされた。

その後は、中国大陸から東へ移動してきた高気圧に覆われて、全国的に概ね晴れた。9 日から 10 日にかけては、台風第 19 号がフィリピンの東から沖縄の南へ進み、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では曇りや雨となった。

旬平均気温は、北日本で低かった一方、東・西日本と沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、東日本でかなり多く、北・西日本太平洋側では多かった。一方、沖縄・奄美で少なく、北・西日本日本海側で平年並だった。

旬間日照時間は、西日本太平洋側でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。一方、北日本太平洋側で多く、北・西日本日本海側と東日本では平年並だった。

中 旬：北・東日本では移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かった。ただし、台風第 19 号や前線の影響で全国的に降水量は多かった。台風第 19 号が、12 日に沖縄本島を通過、13 日朝には鹿児島県に上陸、14 日にかけて四国と本州を北東進し、全国的に大雨となった。この台風による 10 日から 14 日までの総降水量は、国頭（沖縄県）の 557.5mm をはじめ、宮崎県や高知県などで 400mm を超えた。その後は、東・西日本と沖縄・奄美では冷涼な移動性高気圧に覆われて、概ね晴れて気温が低くなった。北日本では、16 日から 17 日にかけて低気圧が通過し天気が崩れたものの、その後は移動性高気圧に覆われて晴れた。

旬平均気温は、沖縄・奄美で低く、北・東・西日本で平年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側と東・西日本でも多かった。

旬間日照時間は、東日本で多く、北・西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

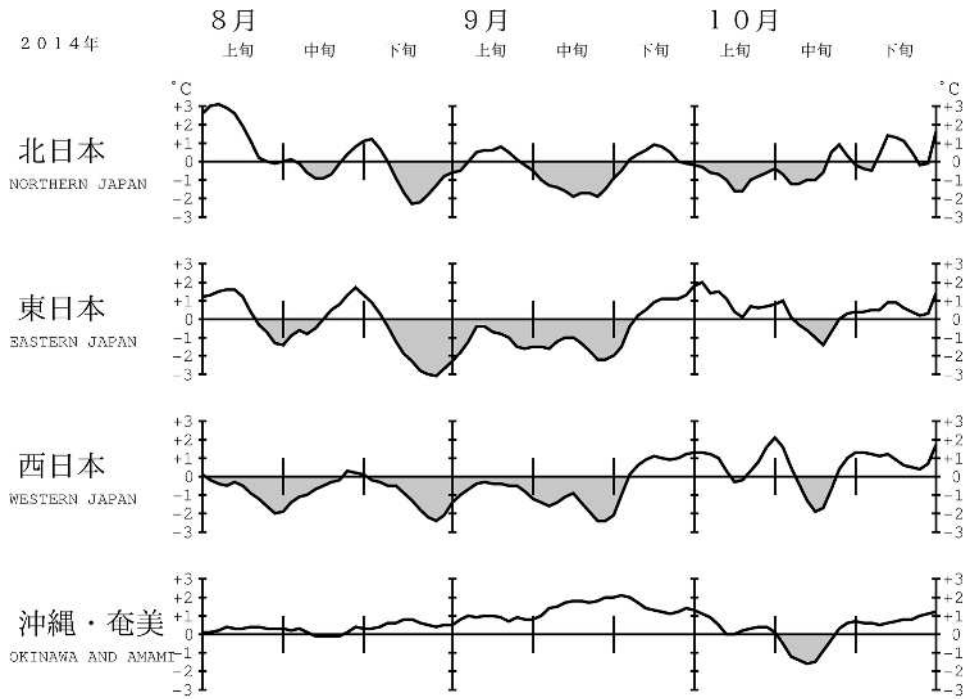
下 旬：全国的に移動性高気圧に覆われて晴れた日が多かった。また、北日本を中心に低気圧や前線の通過前は気温が高く、通過後は気温が下がり、気温の変動が大きかった。23 日にかけては、前線が北日本から日本の南へゆっくりと南下し、全国的に曇りや雨となった。前線の通過後は、北日本を中心に寒気が入り気温が低くなった。その後 25 日にかけては、移動性高気圧に覆われて全国的に概ね晴れた。26 日から 27 日に低気圧がサハリン付近へ進み、前線が北海道から本州を通過したため、北日本や東・西日本日本海側を中心に曇りや雨となった。前線の通過後は寒気が入って気温が低くなり、北海道地方では各地で初雪を観測した。28 日から 29 日にかけては、移動性高気圧に覆われて概ね晴れたものの、北日本日本海側では寒気の影響で曇りや雨となった。30 日から 31 日は、高気圧が日本の東へ移動する一方、前線が東シナ海から西日本付近へのびたため、東日本以西は曇りや雨となった。北日本では、30 日は寒気が日本の東へ抜けて概ね晴れたが、31 日は気圧の谷の影響で北海道日本海側とオホーツク海側は曇りや雨となった。

旬平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美で高く、北日本で平年並だった。

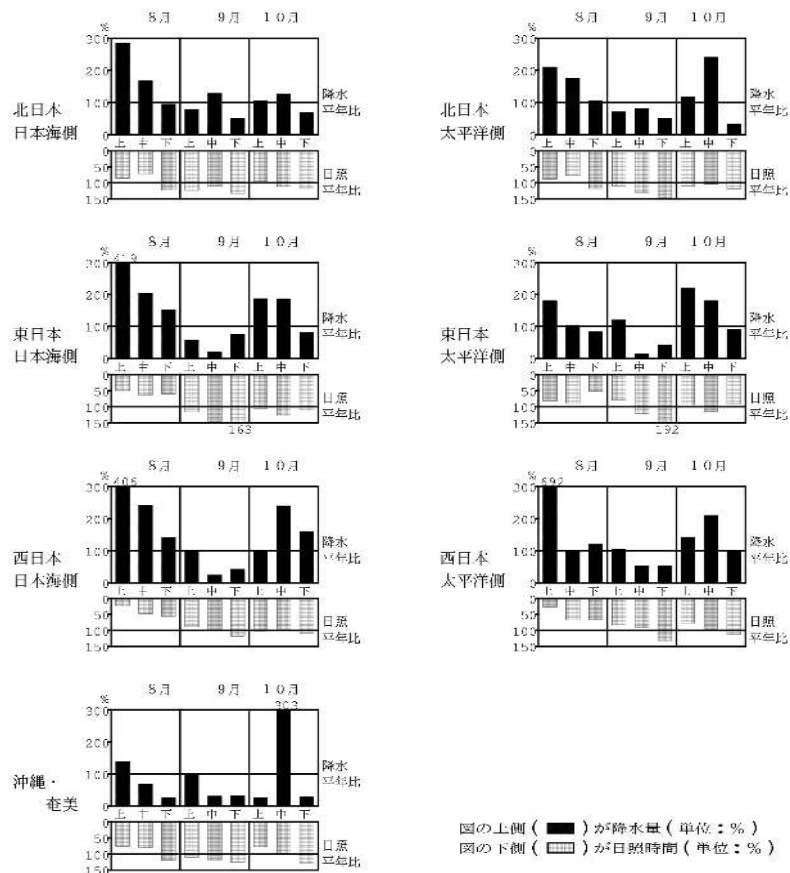
旬降水量は、西日本日本海側で多く、東日本と西日本太平洋側で平年並だった。一方、北日本太平洋側はかなり少なく、北日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。

旬間日照時間は、北日本と東日本日本海側、沖縄・奄美で多く、西日本で平年並だった。一方、東日本太平洋側では少なかった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

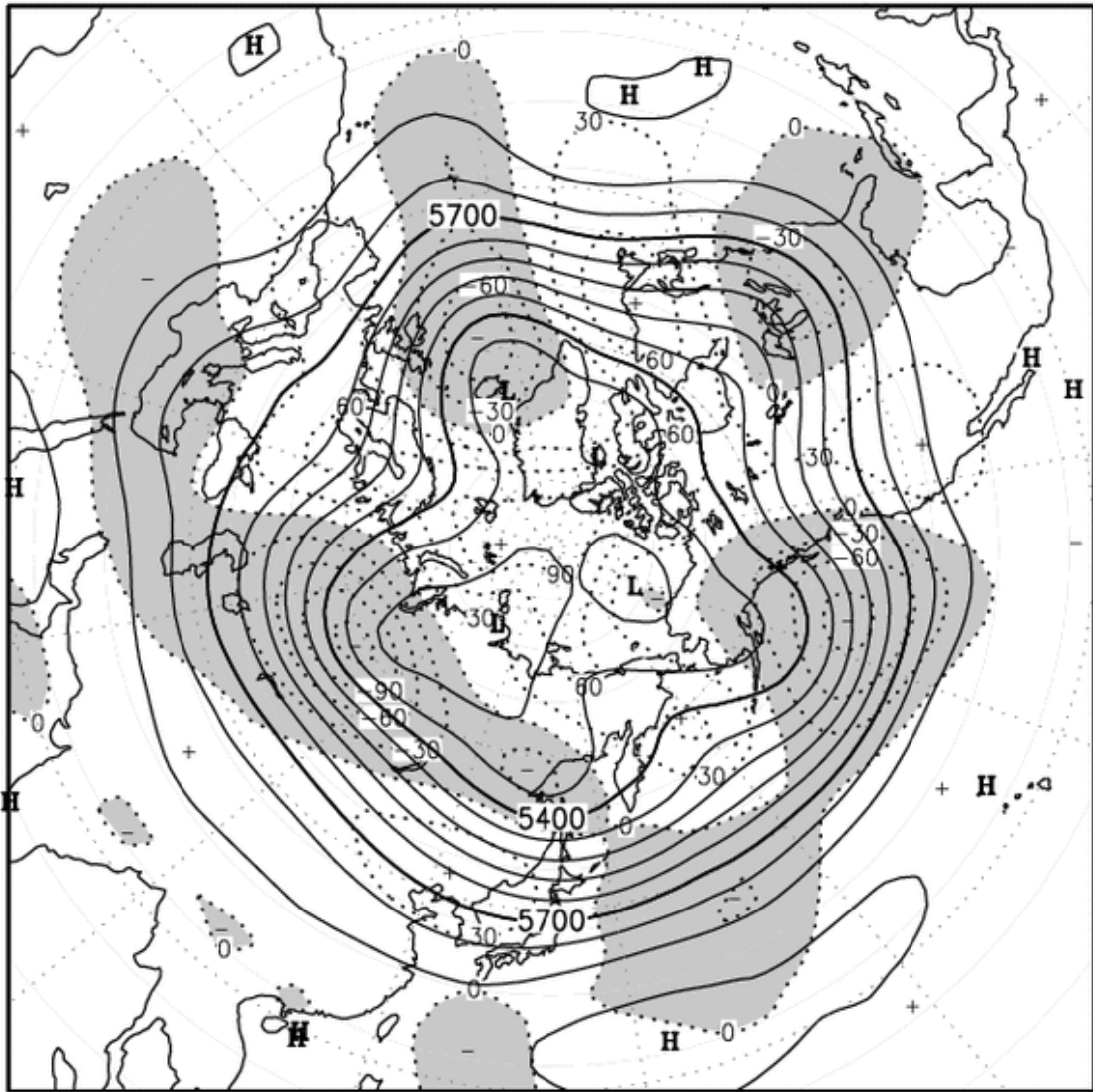


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：中国東北区では 500hPa 高度が高く気圧の尾根となり、日本付近は大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多かった。また、日本の東では高度が低く、偏西風が日本の東で南へ蛇行し、北日本を中心に寒気の影響を受け気温が低かった。日本の南は、台風第 18 号と第 19 号の影響で、月平均高度も負偏差となった。



2014 年 10 月の 500hPa 高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2014年10月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級				
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)			
札幌	11.3	(-0.5)	-	124.0	(114)	+	10	145.4	(95)	
稚内	11.0	(-0.1)	-	58.5	(44)	-*	11	145.1	(107)	+
北見枝幸	9.7	(-0.3)	-	44.0	(34)	-*	11	134.3	(91)	-
旭川	8.3	(-0.9)	-	90.0	(86)		11	124.9	(95)	
留萌	9.9	(-1.0)	-	74.5	(57)	-*	10	125.1	(97)	
羽幌	10.3	(-0.7)	-	79.5	(51)	-*	8	128.9	(100)	
岩見沢	9.8	(-0.8)	-	117.0	(108)	+	11	139.8	(95)	
倶知安	8.5	(-0.9)	-	113.0	(85)		11	138.7	(105)	+
小樽	11.3	(-0.2)	-	136.0	(104)		10	139.1	(95)	
寿都	11.7	(-0.2)	-	76.5	(56)	-	7	128.0	(100)	
網走	10.2	(-0.4)	-	70.0	(100)		6	169.4	(106)	+
紋別	9.8	(-0.5)	-	41.0	(55)	-	7	147.5	(94)	
雄武	9.5	(0.0)	-	49.5	(56)	-	5	147.0	(94)	-
釧路	10.2	(-0.4)	-	79.0	(84)		6	193.6	(107)	+
根室	11.3	(0.0)	-	94.5	(89)		8	171.2	(102)	
帯広	9.0	(-1.0)	-	88.0	(117)		7	179.9	(103)	+
広尾	10.5	(-0.4)	-	153.5	(90)		6	190.1	(113)	+
室蘭	12.1	(-0.5)	-	64.0	(69)	-	9	179.8	(106)	+
苫小牧	10.6	(-0.7)	-	85.0	(82)	-	7	166.0	(102)	
浦河	11.5	(-0.5)	-	74.5	(75)	-	8	178.3	(102)	
函館	11.7	(-0.5)	-	100.0	(100)		10	178.3	(106)	+
江差	12.8	(-0.6)	-	102.0	(93)		10	151.3	(106)	
青森	12.8	(-0.3)	-	146.5	(141)	+	11	170.6	(114)	+
深浦	13.1	(-0.4)	-	162.0	(104)		13	149.0	(114)	+
むつ	11.6	(-0.8)	-	132.0	(120)	+	13	183.8	(116)	+
八戸	12.7	(-0.3)	-	176.5	(202)	+	6	197.2	(122)	+*
秋田	13.6	(-0.4)	-	220.5	(140)	+	13	172.2	(118)	+*
盛岡	12.1	(0.0)	-	125.0	(134)	+	8	183.7	(126)	+*
大船渡	14.0	(0.0)	-	192.0	(136)	+	9	173.6	(123)	+*
宮古	12.9	(-0.4)	-	280.0	(223)	+	8	181.3	(117)	+
仙台	15.3	(+0.1)	-	256.5	(210)	+*	9	188.4	(127)	+*
石巻	14.5	(0.0)	-	242.0	(203)	+*	11	184.6	(119)	+*
山形	13.3	(-0.3)	-	157.5	(170)	+	11	166.4	(126)	+*
新庄	12.3	(-0.4)	-	213.0	(136)	+	15	131.2	(125)	+*
酒田	14.8	(-0.3)	-	238.5	(132)	+	14	169.4	(120)	+*
福島	15.4	(+0.3)	-	251.5	(211)	+*	10	160.6	(118)	+*
若松	13.6	(+0.1)	-	114.5	(114)	+	11	146.7	(121)	+*
白河	14.0	(+0.5)	-	288.0	(212)	+*	10	147.3	(107)	
小名浜	16.7	(+0.3)	-	281.0	(162)	+	10	174.2	(114)	+
水戸	16.7	(+0.7)	+	245.5	(147)	+	9	160.0	(113)	+
館野(つくば)	16.5	(+0.5)	-	300.0	(181)	+	10	144.1	(106)	
宇都宮	16.6	(+0.5)	-	273.5	(187)	+*	8	157.4	(109)	
日光	9.6	(+0.5)	-	348.5	(173)	+	9	152.0	(118)	+

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	17.0	(+0.5)		224.0	(194)	+*	7	172.7	(107)	
熊谷	17.5	(+0.5)		282.0	(193)	+	8	169.8	(115)	+
秩父	15.4	(+0.5)		294.0	(188)	+	8	152.1	(116)	+
東京	19.1	(+0.6)	+	384.5	(194)	+*	10	135.2	(101)	
大島	18.8	(+0.3)		454.5	(138)	+	11	126.8	(92)	-
三宅島	20.6	(+0.2)		523.0	(136)	+	14	110.0	(101)	
八丈島	21.0	(+0.3)		407.0	(87)		16	100.4	(94)	
父島	25.5	(-0.7)	-	165.5	(125)	+	11	141.5	(79)	-*
千葉	18.8	(+0.8)	+	285.0	(153)	+	11	135.8	(100)	
銚子	19.2	(+0.5)		303.5	(129)	+	13	162.5	(116)	+
館山	18.6	(+0.5)		315.5	(143)	+	12	141.2	(103)	
勝浦	19.2	(+0.9)	+	383.5	(142)	+	14	135.8	(97)	
横浜	18.6	(+0.6)	+	476.0	(232)	+*	11	142.6	(101)	
長野	14.1	(+0.2)		98.0	(118)		6	183.7	(121)	+*
松本	13.8	(+0.6)	+	170.0	(167)	+	9	190.2	(119)	+*
諏訪	13.2	(+0.3)		174.0	(155)	+	9	172.4	(107)	+
軽井沢	10.3	(+0.3)		178.5	(149)	+	8	159.9	(113)	+
飯田	14.9	(+0.5)		261.5	(196)	+*	11	153.9	(101)	
甲府	17.2	(+0.7)	+	306.0	(244)	+*	9	179.0	(111)	+
河口湖	13.2)	(+0.8)	+	395.0)	(223)	+*	10	145.7)	(107)	+
静岡	19.4	(+0.5)		490.5	(245)	+*	10	138.6	(86)	-
浜松	19.3	(+0.5)		399.0	(243)	+*	13	143.7	(87)	-
御前崎	19.6	(+0.2)		365.5	(171)	+*	12	147.3	(89)	-
三島	18.4)	(+0.4)		404.0	(220)	+*	11	125.6)	(83)	-
石廊崎	19.4	(+0.1)		255.5	(147)	+	10	153.4	(94)	-
網代	18.5	(+0.2)		468.5	(241)	+*	9	113.1	(87)	-
名古屋	18.9	(+0.8)	+	167.5	(131)	+	8	161.0	(95)	
伊良湖	19.1	(+0.5)		327.5	(201)	+*	13	146.6	(88)	-
岐阜	19.0	(+0.9)	+	213.0	(170)	+	8	161.7	(93)	-
高山	13.3	(+0.4)		205.5	(154)	+	11	147.2	(117)	+
津	18.8	(+0.5)		237.0	(157)	+	9	152.6	(93)	-
上野	17.0	(+0.9)	+	117.5	(103)		10	134.2	(93)	-
尾鷲	18.9	(+0.6)	+	978.5	(247)	+*	13	109.7	(77)	-
四日市	17.6	(+0.7)	+	199.0	(134)	+	10	134.2	(86)	-
新湊	16.0	(-0.4)		229.0	(143)	+*	14	160.4	(111)	+
相川	16.4	(-0.5)	-	226.0	(181)	+*	13	164.6	(108)	
高田	16.0)	(0.0)		189.5)	(90)		13	158.3)	(118)	+
富山	16.6	(+0.2)		201.0	(125)	+	13	170.1	(119)	+*
伏木	16.6	(0.0)		220.5	(144)	+*	13	173.3	(119)	+*
金沢	17.2	(+0.1)		249.5	(141)	+	11	176.2	(117)	+
輪島	15.8	(-0.1)		368.5	(236)	+*	9	157.1	(111)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	17.0	(+0.4)	195.0	(135)	+	13	176.8 (116) +
敦賀	18.2	(+0.6)	211.0	(156)	+*	12	159.2 (109) +
彦根	17.8	(+0.7)	138.5	(120)		8	164.6 (101)
京都	18.8	(+1.0)	105.0	(87)		10	155.8 (99)
舞鶴	16.9	(+0.4)	315.0	(217)	+*	12	131.1 (100)
大阪	19.5	(+0.5)	122.0	(109)		8	168.3 (103)
神戸	19.9	(+0.6)	118.0	(120)	+	7	165.6 (99)
豊岡	16.3	(+0.2)	284.5	(177)	+*	13	111.1 (94) -
姫路	17.9	(+0.6)	158.5	(168)	+	11	156.3 (91) -
洲本	18.4	(+0.5)	357.5	(274)	+*	8	156.7 (94) -
奈良	17.5	(+0.9)	123.0	(111)		7	150.9 (98)
和歌山	19.7	(+0.9)	102.5	(84)		7	178.2 (104)
潮岬	20.1	(+0.3)	237.5	(97)		12	148.8 (88) -
岡山	18.4	(+0.3)	189.0	(233)	+	10	163.0 (94) -
津山	16.0	(+0.6)	164.0	(190)	+	11	145.8 (94) -
広島	18.7	(+0.4)	143.5	(163)	+	6	186.1 (102)
呉	19.2	(+0.5)	84.5	(101)	+	6	175.9 (99)
福山	17.9	(+0.5)	158.5	(201)	+	10	174.1 (97)
松江	17.0	(+0.2)	251.5	(210)	+*	12	162.7 (103)
西郷	16.3	(-0.2)	252.5	(221)	+*	9	167.1 (104)
浜田	17.2	(-0.2)	156.5	(152)	+	9	177.0 (106)
鳥取	17.0	(+0.3)	229.5	(159)	+*	13	150.4 (101)
米子	17.2	(+0.2)	221.5	(171)	+	11	164.2 (103)
境	17.3)	(0.0)	293.5	(228)	+*	9	161.3) (101)
徳島	19.3	(+0.4)	427.0	(292)	+*	9	169.0 (101)
高松	19.1	(+0.7)	201.0	(193)	+	9	161.6 (95)
多度津	19.0	(+0.5)	158.5	(170)	+	7	162.6 (94) -
松山	19.3	(+0.6)	159.5	(165)	+	8	163.0 (92) -
宇和島	19.7	(+0.9)	162.5	(147)	+	10	162.1 (93) -
高知	20.3	(+1.0)	259.0	(156)	+	8	162.7 (89) -
宿毛	20.1	(+0.9)	205.5	(145)	+	7	163.9 (89) -
清水	21.8	(+0.8)	219.5	(95)		11	173.5 (94) -
室戸岬	20.0	(+0.6)	398.5	(197)	+*	11	191.2 (107)
山口	17.7	(+0.4)	65.0	(82)		7	172.0 (98)
下関	19.7	(+0.3)	103.5	(147)	+	6	197.5 (111) +
萩	17.6	(+0.1)	126.5	(136)	+	7	162.4 (97)
福岡	19.7	(+0.5)	144.5	(196)	+*	7	183.6 (104)
飯塚	17.8	(+0.4)	108.0	(144)	+	8	186.3 (107) +

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	19.1	(+0.5)	+	223.0	(184)	+	7	164.7	(98)	
日田	18.0	(+0.9)	+	115.0	(148)	+	6	179.8	(109)	+
長崎	20.2	(+0.5)		129.5	(151)	+	6	188.5	(104)	
厳原	18.3	(-0.1)		262.0	(268)	+*	6	153.6	(94)	-
平戸	19.1	(+0.2)		114.5	(121)	+	8	179.9	(101)	
佐世保	19.9	(+0.2)		103.5	(119)		8	201.4	(105)	+
雲仙岳	15.6	(+0.6)		254.5	(214)	+	8	123.2	(86)	-
福江	19.5	(+0.2)		180.5	(166)	+	9	178.9	(100)	
佐賀	19.5	(+0.9)	+	85.0	(113)		7	196.6	(104)	
熊本	19.7	(+0.6)		142.0	(179)	+	7	201.2	(106)	+
阿蘇山	12.9	(+0.8)	+	262.0	(200)	+	12	165.2	(108)	
人吉	18.6	(+1.2)	+	76.0	(81)		8)	170.4	(103)	
牛深	21.4	(+0.6)	+	77.5	(95)		7	198.3	(102)	
宮崎	20.4	(+1.0)	+	196.0	(108)	+	5	178.3	(101)	
延岡	19.6	(+0.9)	+	233.0	(129)	+	8	174.2	(98)	
都城	19.7	(+1.1)	+	248.0	(215)	+*	8	175.8	(100)	
油津	21.4	(+0.9)	+	229.5	(118)	+	5	158.0	(96)	-
鹿児島	22.0	(+0.8)	+	81.0	(79)		7	184.1	(99)	
阿久根	20.4	(+0.7)	+	73.0	(85)		7	196.5	(103)	
枕崎	21.3	(+0.9)	+	111.5	(113)	+	9	183.0	(98)	
屋久島	22.5	(+0.6)	+	351.0	(117)	+	13	103.7	(86)	
種子島	22.4	(+0.5)		441.5	(265)	+*	12	155.2	(99)	
名瀬	23.9	(+0.2)		388.5	(166)	+*	16	97.6	(87)	-
沖永良部	25.3	(+0.5)		312.0	(197)	+	8	166.5	(96)	
那覇	25.4	(+0.2)		269.0	(176)	+	8	171.2	(101)	
名護	24.8	(0.0)		407.5	(270)	+*	7	165.2	(98)	
久米島	25.3	(+0.3)		93.0	(67)		5	165.3	(99)	
宮古島	25.5	(+0.1)		34.0	(22)	-*	6	170.6	(111)	+
石垣島	26.1	(+0.2)		38.0	(19)	-	6	178.5	(113)	+
西表島	25.8	(+0.7)	+	12.5	(6)	-*	5	158.2	(108)	+
与那国島	25.5	(+0.1)		40.5	(18)	-*	7	145.6	(106)	+
南大東島	25.5	(0.0)		302.0	(183)	+	13	180.8	(100)	

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+・-」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2014年10月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	輪島	368.5	236	365.8 (1948)	1929	156.4
3	静岡	490.5	245	957.0 (2004)	1940	199.9
	網代	468.5	241	811.5 (2004)	1937	194.4
	西郷	252.5	221	295.4 (1961)	1939	114.2
	種子島	441.5	265	631.5 (2004)	1948	166.5
	名護	407.5	270	833.5 (1969)	1966	150.7

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	西表島	12.5	6	24.5 (2006)	1954	209.1
3	留萌	74.5	57	55.0 (1977)	1943	131.3

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。